

農作業特報

黒 部 市
黒 部 市 農 業 技 術 会 議

初期分けつの確保はガッチリ苗と浅植えで！

4月後半の気温が高めであったことから、苗の生育が早まり徒長しやすくなっています。ハウスの換気に努め、ガッチリとした苗に仕上げ、浅植えで田植えを行い、初期分けつの確保を図りましょう。

徒長した苗では初期
分けつがとりにくい

育苗後半の管理 ～苗が長くないすぎないように、早朝からハウスの換気を～

○苗の軟弱徒長を防ぐため、日中の温度は20～25℃を目安とし、換気は早朝からしっかりとする。

○かん水は、朝に十分に行うのが基本ですが、好天時は乾き過ぎないように注意する。

○田植えの1週間前頃からは、夜間もハウスのすそを開けて、外気にならす。

代かき ～田植えの3～4日前に～

○代かきから田植えまでの日数が長くなると、除草剤散布前にヒエなど雑草の生育が進んでしまいます。代かきは田植えの3～4日前に行うようにしましょう。

苗箱施薬 ～病害虫防除の基本！必ず施用する！！～

苗箱施薬剤：Dr. オリゼダントツ箱粒剤

使用時期：田植え3日前～当日

使用量：1箱当たり50g

(20箱当たり1袋＝1kg)

使用方法：苗に付いた薬剤を払い落とした後、軽く散水する

除草剤と
間違えない！



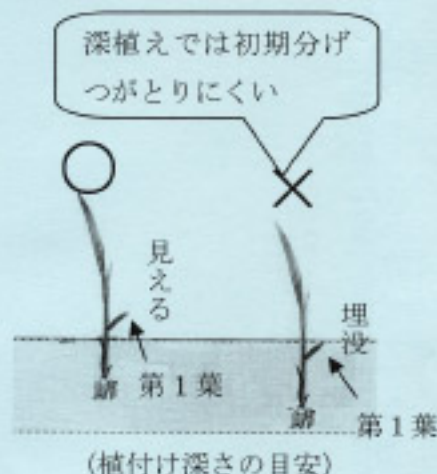
水稻育苗後に、ハウス内で野菜などを栽培するときは、ハウスの中でDr. オリゼダントツ箱粒剤を散布しない。

田植え ～ 植付本数・深さは適正に ～

- ①植付本数：3～4本/株
- ②株数セット：60～70株/坪 （てんたかくの場合 70株/坪）
- ③基肥量：土壌条件に応じ適正な基肥量を厳守！⇒稲作ごよみの肥料設計を参考に！（なお、大豆跡田は2～3割減肥して下さい。）

早期の茎数確保

- ① 植付け深さ 3cm程度とし、深植えにならないように。第1葉は埋没させず、見えるように植える。
- ② 水管理 田植え後は苗が水没しない程度の深水とする。強風時もまた深水で苗を保護する。活着後、日中は水口をしっかり止め、浅水管理で水温を上げる。



雑草防除 ～上手な除草剤の使い方～

- ①代かき～田植えまでの期間は長くしない。
- ②除草剤の散布は遅れずに計画的に行う。
- ③3～5cmの深水状態とする。
- ④除草剤散布後7日間は止め水とし、水田外へ流さない。

農薬は使用基準を守って使用し、栽培履歴をしっかりと記録しましょう！

